

育成就労計画審査基準

リネンサプライ分野（リネンサプライ業務区分）／ 主たる技能：リネンサプライ仕上げ作業

技能の定義	1. リネンサプライ仕上げ作業とは、清潔に選択されたリネン（※1）を品種別にプレス又は乾燥の処理を施した後に畳み、検品、結束するまでの一連の作業をいう。 ① リネンサプライ分野は、日本標準産業分類の細分類「7813 リネンサプライ業」を指す。（参考：「大分類N 生活関連サービス業、娯楽業」「中分類78 洗濯・利用・美容・浴場業」「小分類781 洗濯業」） ② リネンサプライ業とは、繊維製品を使用させるために貸与し、その後回収して洗濯して仕上げ、更にこれを貸与することを繰り返して行う事業をいう。 ※1 ホテルリネン関係（ホテル等で使用されるシーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、ピローケース、タオル等）、病院寝具関係（病院、診療所等で使用されるシーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、病衣等）、布おむつ、清拭タオル、マット、モップ等がある。 2. リネンサプライ作業は、「衛生基準」（※2）の認定を受けた施設における作業でなければならない。 ※2 ホテルリネン関係では（一社）日本リネンサプライ協会の「リネンサプライ業に係わる洗濯施設及び設備に関する衛生基準（https://www.jlsa.or.jp/）」、病院寝具関係では（一財）医療関連サービス振興会が定める「病院寝具に関する基準（認定基準）（https://ikss.net/）」をいう。	
必須業務	1 年目	2 年目、3 年目
	1. 仕上げ作業 （1）機械投入作業 育成就労施設に備えられている、リネン品種（ライン）毎のスプレッダーフィーダー（投入機）及びフォルダー（畳み機）等の仕上げ機械への正確な投入作業 ① スプレッダーフィーダー（投入機）への投入作業 ② ロールアイロナー（ロール機）の送り込みベルトへの直接投入 ③ 浴衣・ガウン投入機への投入作業 ④ フォルダー（畳み機）への投入作業 ⑤ トンネルフィニッシャー（連続式熱風乾燥仕上げ機）又はフォルダー（畳み機）へのハンガー掛け投入作業 （2）仕上げ作業に伴う機械操作作業（機械投入作業に使用する機械） （3）機械メンテナンス作業（機械投入作業に使用する機械） 異常を発見し、ライン長に報告する作業	1. 仕上げ作業 （1）機械投入作業 育成就労施設に備えられている、リネン品種（ライン）毎のスプレッダーフィーダー（投入機）及びフォルダー（畳み機）等の仕上げ機械への正確かつ効率的な投入作業 ① スプレッダーフィーダー（投入機）への投入作業 ② ロールアイロナー（ロール機）の送り込みベルトへの直接投入作業 ③ 浴衣・ガウン投入機への投入作業 ④ トンネルフィニッシャー（連続式熱風乾燥仕上げ機）又はフォルダー（畳み機）へのハンガー掛け投入作業 （2）検品作業 不具合なリネンを取り除き分類するとともに、その不具合に応じて各作業工程の作業方法、機械の状況等の原因を特定し、ライン内や他部署との連絡調整等の対応を行う作業 （3）結束・包装作業 仕上がったリネンを品種別・サイズ別・客先別等に分類し、所定の枚数及び方法で結束又は包装する作業 （4）仕上げ作業に伴う機械操作作業 （仕上げ作業に使用する全ての機械） （5）機械メンテナンス作業（仕上げ作業に使用する全ての機械） ① 異常を発見し原因の把握を行い、軽微なメンテナンス等で回復可能な機械の停止トラブルであれば自らメンテナンスを行い、それ以外の機械の故障は工場長に報告し対策の検討を行う作業 ② 消耗品等の交換等作業、物品管理作業 （6）仕上げ作業ラインの管理・指導作業 ① 正常な状態で始業するための機械及び作業員の配置等の準備作業 ② 作業時間中の管理・指導作業 ③ 終業の作業 ④ 防火安全対策作業
安全衛生業務	2. 安全衛生業務 ① 雇い入れ時等の安全衛生教育 ② 作業開始前の安全確認作業 ③ 整理・整頓・清掃・清潔・躰（習慣）の遵守 ④ 作業仲間間の安全確認作業 ⑤ 保護具及び安全標識・装置の確認作業 ⑥ 安全装置の使用等による安全作業 ⑦ 異常時の応急措置を習得するための作業 ⑧ 労働衛生上の有害性を防止するための作業	

育成就勞計畫審查基準

リネンサプライ分野（リネンサプライ業務区分）／主たる技能：リネンサプライ仕上げ作業

その他従事する業務の例	(1) 入荷・仕分け作業 (2) 洗濯作業 (3) 手投入作業 (4) 手畳み作業 (5) 染み抜き作業 (6) 補修作業 (7) 出荷準備作業 (8) 清掃作業 (9) 他部署へリネンの運搬作業 (10) 使用資材等の運搬作業 (11) 安全衛生業務（※） ※上記の「安全衛生業務」と同じ。
使用する素材、材料等（該当するものを選択すること。）	(1) リネンサプライ仕上げ作業として扱うリネンの素材 ① 天然素材 1. 綿 2. 麻 3. 絹 ② 化学繊維 1. 綿とポリエステル混紡 2. ポリエステル 3. ナイロン
使用する機械、器具等（該当するものを選択すること。）	(1) 機械（附属品を含む） ① スプレッダーフィーダー（投入機） ※1 ⑦ トネルフィニッシャー（連続式熱風乾燥仕上げ機） ② 浴衣・ガウン投入機 ⑧ 検品装置 ③ ロールアイロナー（ロール機） ※2 ⑨ 金属探知機（検針装置） ④ フォルダー（畳み機） ※3 ⑩ 結束機 ⑤ スタッカー（積み重ね機） ※4 ⑪ 製品用リネンワゴン ⑥ タオルフォルダー（タオル専用畳み機） ※1 シーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、テーブルクロス等を投入する機械 ※2 しわを伸ばして高温でプレス乾燥する仕上げ機械 ※3 シーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、テーブルクロス、浴衣・ガウン等を畳む機械 ※4 フォルダーで畳まれたリネンを指定枚数毎に積み重ねる機械 (2) 器具等 ① 回転計 ② トラップテスター ③ デジタル温度計
製品等の例（該当するものを選択すること。）	リネンサプライ仕上げ作業により生産された結果のリネン (1) ホテルリネン関係 シーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、ピローケース、タオル、浴衣・ガウン・館内着、テーブルクロス、ユニフォーム等 (2) 病院寝具関係 シーツ、デュベ（羽毛布団）カバー、包布、ピローケース、病院、パジャマ、ドローシート等 (3) その他（布おむつ、清拭タオル、マット、モップ等）